

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和元年12月18日)

- 1 山陰近畿自動車道(鳥取～福部間)に係る中国地方小委員会の審議について
【道路企画課】……1ページ
- 2 台風19号を教訓とした「第2回水防対策検討会」の開催結果について
【河川課】……3ページ
- 3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【技術企画課・道路企画課・道路建設課・治山砂防課】……4ページ

県土整備部



山陰近畿自動車道(鳥取～福部間)に係る中国地方小委員会の審議について

令和元年12月18日
道路企画課

12月5日(木)に社会資本整備審議会 道路分科会 中国地方小委員会が開催され、山陰近畿自動車道(鳥取～福部間(通称:南北線))について第3回目の計画段階評価の審議が行われましたので、その概要について報告します。

1 中国地方小委員会の概要

社会資本整備審議会 道路分科会 中国地方小委員会

- ・日時:令和元年12月5日(木)午後1時30分～
- ・場所:広島合同庁舎2号館6階共用7号会議室
- ・出席者:藤原章正委員長(広島大学大学院教授)ほか委員4名

2 住民等意見聴取の結果について

平成31年2月から令和元年8月にかけて行われた、第2回住民意見聴取(アンケート・ヒアリング)の結果が事務局から報告されました。

<【ルート帯(案)を検討する際に重視すべき項目】として報告された主な住民意見>

- 渋滞緩和が図られること
- 交通事故が起きにくいこと
- 自然災害時の代替路が確保されること
- 主要な観光地へのアクセス性の向上

3 対応方針(ルート帯案)について

ルート帯案①で検討を進めることについて、事務局から提案され、了承されました。

<提案理由>

- 地域ニーズの高い渋滞や事故、災害時の代替性などにおいて特に優れた効果が期待され、総合的に優れている。
- インターチェンジの配置については、政策目標の達成や地域ニーズを踏まえ、主要観光拠点、産業・物流拠点、救急医療機関等の主要拠点や中心市街地との円滑な連絡、交通混雑の緩和への寄与に配慮した配置案とする。

<3ルート帯案の概要>

	ルート案	事業費	メリット	デメリット
案①	全線バイパス案	約600～650億円	29号の混雑が緩和 空港・港湾との連携	事業費・管理費大
案②	部分バイパス+ 現道(9号)立体化案	約500～550億円	29号の混雑が緩和	工事による交通影響大 事業期間長期化
案③	部分バイパス+ 現道(環状道路)活用案	約280～330億円	現道活用により事業費小	29号渋滞解消影響小 物流拠点への効果小 千代川氾濫時に冠水

<委員からの主な意見>

- 千代川右岸を通る案③は、住宅密集地を通過することから、水害の危険があり、防災の観点からぜい弱性を増す。
- 案①、②は、バイパスルートで建設コストは高いが、地域内の防災面や地域間の代替経路としての防災機能の面で、ともに優れる案①が適していることに異存はない。
- 工期や景観への配慮、インターチェンジ機能に関しての住民意見は、今後詳細検討の中で議論されることであるが、十分配慮すること。

4 今後の進め方について

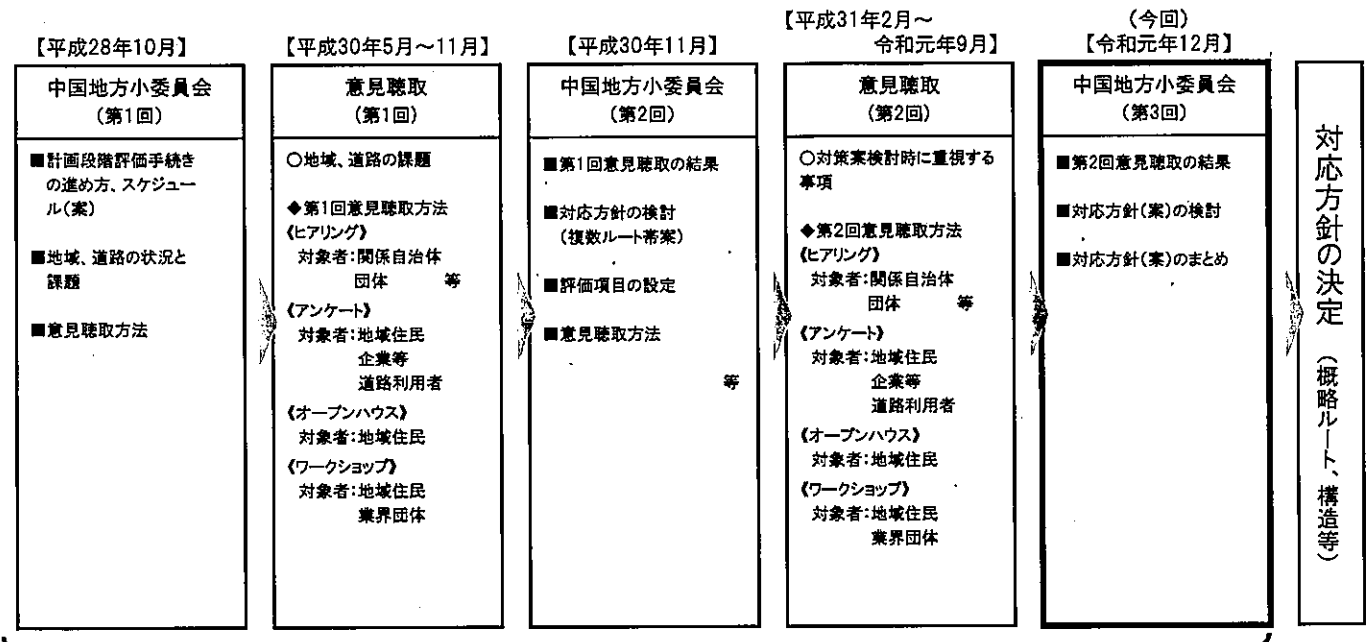
今後は、委員会での意見を参考に国において対応方針を決定し、概略ルート、構造等の検討が進められ都市計画決定手続きに入る見込みであり、引き続き早期事業化が図られるよう協力していきます。

1. 計画段階評価の検討の流れ

2) 計画段階評価手続きの進め方、スケジュール (案)

委員会資料抜粋

計画段階評価



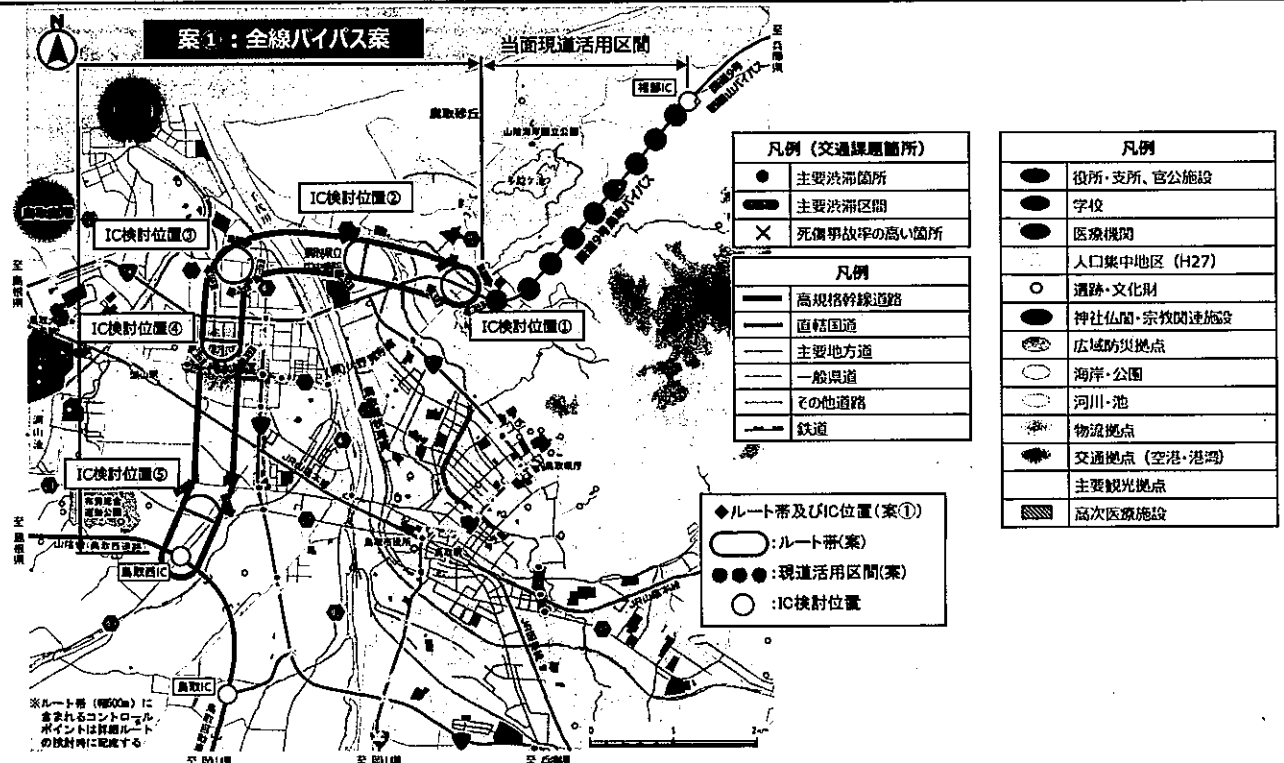
地方小委員会

4. 対応方針 (案) の検討

3) 対応方針 (原案) の検討

委員会資料抜粋

- 全ての政策目標の達成が見込め、地域ニーズの高い渋滞や事故、災害時の代替性などにおいて特に優れた効果が期待され、総合的に優れた【案①:全線バイパス案】を対応方針(案)とする。
- インターチェンジの配置については、政策目標の達成や地域ニーズを踏まえ、主要観光拠点、産業・物流拠点、救急医療機関等の主要拠点や中心市街地との円滑な連絡、交通混雑の緩和への寄与に配慮した配置案とする。



台風19号を教訓とした「第2回水防対策検討会」の開催結果について

令和元年12月18日
河川課

台風19号を教訓とした「第2回水防対策検討会」を開催しましたので、その結果を報告します。

1 開催日

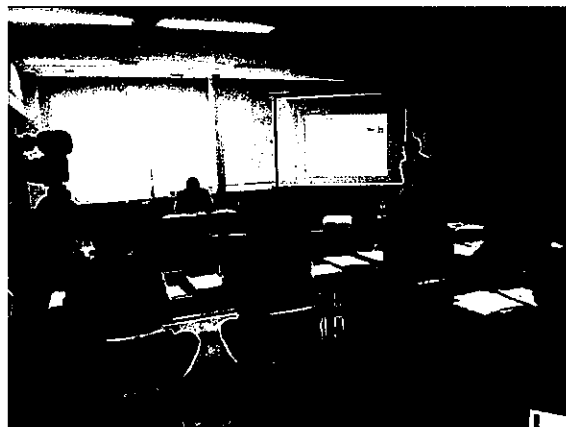
- ・令和元年12月2日（月）

2 場所

- ・県庁第2庁舎第28会議室

3 出席者

- ・鳥取大学学長顧問 梶見吉晴氏（座長）
- ・岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 前野詩朗氏
- ・鳥取大学工学研究科教授 三輪浩氏
- ・鳥取地方气象台次長
- ・国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所長
- ・鳥取市都市整備部長、倉吉市建設部長、米子市建設部次長



4 結果

台風19号において、広範囲で計画規模を超過する降雨が発生したこと、堤防決壊の主たる要因は越水による堤防川裏側の浸食と推定されること、支川でも多数の堤防決壊が発生したことが注視される事案であったことから、第2回検討会で、主に「できる限り越水による堤防決壊を遅らせて避難の時間を稼ぐ対策（粘り強い堤防）」及び「バックウォーター対策」を短期的に取り組むべき対策として取りまとめた。

【短期的に取り組むべき主な対策】

- i) 堤防強化 [堤防舗装等の対策工、堤防(川裏側)の適切な管理、水防体制強化]
- ii) 河道掘削及び樹木伐採 [バックウォーター区間等越水被害の恐れのある箇所を重点化]
- iii) 監視カメラ及び水位計の増設及び停電対策

5 主な意見

- ・大規模豪雨が発生した際に決壊しない堤防などあり得ない。堤防強化は堤防決壊を阻止するというものではなく、決壊までの時間を稼いで避難に資するもの。堤防強化自体は大事であるが、住民が避難をしなくてもよいと誤解をしないよう、実施時には、あくまで早期避難が必要であると住民に認識していただく工夫をすべき。
- ・水防活動に力を入れていかないといけない。洪水が発生する前に確実に大型土のう積みができるよう、建設業協会と活動開始のタイミングや資材置き場等を調整するとともに、作業により通行止が発生する可能性があるため地域住民に説明しておく必要がある。
- ・防災リーダーに堤防点検の一部を担ってもらうことも一つの選択肢。これにより、堤防の異常を防災リーダーが早期に発見し、早期の避難誘導に繋がると思われる。

6 今後の予定

中長期的課題である大規模なハード整備については、国の「気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」において、整備目標を引き上げるのか、具体的にどのような対策を行うかといった検討がなされており、この検討を注視しつつ水防対策検討会にて本県の取組方針を検討していく予定である。

※大規模なハード整備・・・放水路、河道拡幅、背割堤・霞堤・遊水地の新設等

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	三倉川外災害復旧工事 (30年災171号、172号、181号、182号、188号、372号、373号及び374号)	八頭郡 若桜町 三倉外	有限会社中田組 代表取締役 中田 秋満	107,250,000円 (予定価格) 108,002,400円	令和元年11月8日 ～ 令和2年12月3日	令和元年11月8日	制限付 一般競争入札 (3社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	吉川川外災害復旧工事 (30年災38号、121号、350号、361号、362号及び407号)	八頭郡 若桜町 吉川外	株式会社八田建設 代表取締役 八田 光義	104,500,000円 (予定価格) 107,036,600円	令和元年11月12日 ～ 令和2年6月30日	令和元年11月12日	制限付 一般競争入札 (3社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	大屋川外災害復旧工事 (30年災209、210、211、212、213、214、215、275及び371号)	八頭郡 智頭町 大屋外	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 恭子	114,070,000円 (予定価格) 114,699,200円	令和元年11月13日 ～ 令和2年12月11日	令和元年11月13日	制限付 一般競争入札 (2社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	宇丹谷川外災害復旧工事 (30年災203、204、205、206、207、208、369、370及び375)	八頭郡 智頭町 奥本	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 恭子	121,000,000円 (予定価格) 121,797,500円	令和元年11月19日 ～ 令和2年12月24日	令和元年11月19日	制限付 一般競争入札 (2社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	吉川川外災害復旧工事 (30年災123、173、174、175、176、179、180、363号及び481号)	八頭郡 若桜町 吉川外	有限会社徳吉建設 代表取締役 八田 富士夫	136,950,000円 (予定価格) 138,018,100円	令和元年11月22日 ～ 令和3年1月4日	令和元年11月22日	制限付 一般競争入札 (2社)
道路企画課 〔西部総合事務所 〔米子県土整備局〕〕	県道米子境港線(灘町橋)橋梁補修工事(防災安全交付金)	米子市 灘町	株式会社みたご土建 代表取締役 美田 耕一郎	140,250,000円 (予定価格) 140,372,100円	令和元年11月29日 ～ 令和3年3月25日	令和元年11月28日	制限付 一般競争入札 (3社)

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(北条倉吉道 路(延伸)歩道橋下部工 事(補助改良)	東伯郡 北栄町 弓原	株式会社クラエー 代表取締役 西村 博文	97,900,000円 (予定価格) 106,049,900円	令和元年11月20日 ～ 令和2年8月3日	令和元年11月11日	制限付 一般競争入札 (2社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 八頭県土 整備事務所	土師川外災害復旧工事 (30年災77号、78号、80号及び219号)	八頭郡 智頭町 山根外	株式会社トラス 代表取締役 倉持 恭子	(当初契約額) 135,000,000円 (第1回変更後契約額) 138,103,000円 (変更額) 〔 3,103,000円 〕	平成30年12月12日 ～ 令和元年12月25日	(当初契約年月日) 平成30年12月12日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月21日	— 大規模災害による建設資材の不足のため、護岸の復旧に使用するブロックの規格を変更したことによる工事費の増
技術企画課 八頭県土 整備事務所	千代川災害復旧工事(30年災95号)	八頭郡 智頭町 市瀬	こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹	(当初契約額) 118,260,000円 (第1回変更後契約額) 131,585,400円 (変更額) 〔 13,325,400円 〕	平成30年11月22日 ～ 令和元年12月4日	(当初契約年月日) 平成30年11月22日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月26日	— 大規模災害による建設資材の不足のため、護岸の復旧に使用するブロックの規格を変更したことによる工事費の増
道路企画課 西部総合事務所 日野県土整備局	国道181号(四十曲トンネル)構造物修繕工事 (交付金補修)	日野郡 日野町 板井原 ～ 岡山県 真庭郡 新庄村	栄和電気工業有限公司 代表取締役 金山 福雄	(当初契約額) 95,212,800円 (第1回変更後契約額) 106,728,240円 (変更額) 〔 11,515,440円 〕	平成31年3月5日 ～ 令和元年11月12日	(当初契約年月日) 平成31年3月5日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月12日	— ・週休2日モデル工事の選択及び公共工事労務費単価改定 ・トンネル照明器具の落下防止装置の追加施工 上記理由による工事費の増

【変更分】

県土整備部

主務課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	変更理由
道路建設課	街路葦津和田町線橋梁上部工事(P3-A2)(防災安全交付金)	米子市 和田町	街路葦津和田町線橋梁上部工事(P3-A2)(防災安全交付金)ピーエス三菱・馬野建設特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社ピーエス三菱 鳥取営業所 所長 水野 敏郎	(当初契約額) 221,400,000円 (第1回変更後契約額) 221,742,360円 (変更額) 342,360円	平成31年1月7日 ～ 令和元年11月25日	(当初契約年月日) 平成31年1月7日 (第1回変更契約年月日) 令和元年6月10日	- JR委託している橋梁上部工事について、全体工期の短縮のため、支保工を当工事で実施したことによる工事費の増
治山砂防課 (鳥取県土整備事務所)	菅谷川砂防堰堤工事(国補正)	鳥取市 上砂見	やまこう建設株式会社 代表取締役社長 岡田 幸一郎	(第2回変更契約額) 229,077,120円 (変更額) 7,334,760円	(変更後工期) 令和2年1月31日	(第2回変更契約年月日) 令和元年11月21日	・JRとの施工区分について、JRと協議した結果、JR施工予定としていたものを当該工事で施工したことによる工事費の増 ・橋梁の桁搬入時に特殊車両通行許可を受けたルートが豪雨による落石で通行止めとなり搬入できず、再搬入にあたり、許可の再申請に日数を要し桁架設が遅れたことによる工期延伸
				(当初契約額) 109,296,000円	平成31年3月27日 ～ 令和元年12月23日 (変更後工期) 令和2年3月20日	(当初契約年月日) 平成31年3月27日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月27日	第2垂直壁工の施工にあたり床掘りを実施したところ、両岸で脆弱な土質の発現及び湧水により床掘法面が一部崩落した。 このため、床掘りの切り直しが必要となるとも、影響範囲において地権者への借地交渉に日数を要したことによる工期延伸

県土整備部

【変更分】

主務課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	はわい長瀬地区林地荒 廃防止施設災害復旧工 事(30年災第2号)	東伯郡 湯梨浜町 はわい長瀬	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	(当初契約額) 167,940,000円 (第1回変更後契約額) 195,587,400円 (変更額) (27,647,400円)	平成31年2月1日 ～ 令和2年1月6日	(当初契約年月日) 平成30年11月7日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月5日	- 仮設鋼矢板打設位置で 発見された岩塊対応の ため、矢板打設工法を変 更したこと及び堤体背面 からの湧水対応で排水 作業を追加したことによ る工事費の増
治山砂防課 〔西部総合事務所〕 〔米子県土整備局〕	佐陀川砂防堰堤(K1)工 事(1工区)(交付金)(国 補正)	西伯郡 伯耆町 丸山	イワタ建設株式会社 代表取締役 岩田 義美	(当初契約額) 118,152,000円 (第1回変更後契約額) 120,668,140円 (変更額) (2,516,140円)	平成31年3月13日 ～ 令和元年12月9日	(当初契約年月日) 平成31年3月12日 (第1回変更契約年月日) 令和元年11月25日	- 地盤改良における配合 試験を行った結果、所定 の強度を満たすための セメント添加量が、当初 想定より多くなったこと による工事費の増